

よりそ



2012.5.25(金)

第179号

編集責任:
キズキイ房子

大船渡

『ボランティア活動をして思う』

平成23年3月11日、東北で大きな地震があったとニュースが流れ始める中、私は会社を早退して駅に向かいました。駅では、電車が動かなかつたので仕方なく歩み始めました。日が落ち暗くなると異様な光景になりました。歩くより遅い車の列と歩道から11ミ出た多くの人が、明かりの無い真黒な街結局、5時間歩いて母の運が込めた病院に着く事が出来ました。

母は、朝に危篤状態になり搬送されたのです。結局、震災についての情報は、翌朝の報道で、父の情報を得る事になりました。

今、NPO法人 遠野まごころネットでお世話になりながら、ボランティア活動をしていただいております。亡くなった方の人数はカツがクローズアップされていますが、私から見た母のように、かけがえのない命が沢山失われたかと思うと胸が痛みます。

幸いな事に、私は周りの人に支えられ母の死を受け入れる事が出来ました。私の力では、大した事は出来ませんが、少しでも力になれば幸いです。

こちらで活動してみると、報道でわかる事は、おぼかな事だけだったと語り事がわかりました。何かした、何かしなきゃと思うのであれば、実際に行動が大切です。

行動しようと思うだけでも、自分自身を見直す事が出来るようになります。

ここでは、ボランティア活動のノウハウを学んだり、全国からそれぞれの価値観を持って集まっている人と活動を通じ交流を持つ事が出来ます。それは、個人の力となるだけでなく、社会全体への影響が期待されます。

ボランティア活動を終え、帰られる方には「お疲れ様」と「また逢いましょう」と声が掛けられます。また逢うとは、この遠野まごころネットでと言う意味以外にも、次の被災地などでと言う意味もあるのではないのでしょうか？

被災された方が早く自立し、ボランティアに「また逢いましょう」と言える日が早く来る事を望みます。

遠野まごころネットで予定していた2週間の活動がまもなく終わります。

本当に多くの事を学ばせていただきました。

皆様、ありがとうございました。

また、逢いましょう。

川崎市 藤井 克裕



5/26 (土)
天気 晴れ

気温 最高 23℃
最低 13℃

降水 確率 11%
朝 10% (6時前)